

2. プロジェクト報告

凡 例

- (1) プロジェクトは、年度計画との対応（11～22頁）に従って、以下の①～⑦の分類項目ごとに各部・センターごとに配列し、プロジェクトの略番と頁を記した。
略番で用いられている担当部門の略号は、シ：文化財情報資料部、ム：無形文化遺産部、ホ：保存科学研究センター、コ：文化遺産国際協力センター、広：広報委員会 である。
- (2) 各プロジェクト報告の掲載頁では、表題の右側に上記略番を記すとともに、頁左上にプロジェクトの担当部門を示した。
なお、ウェブ公開版では、担当部門をシンボルカラー（文化財情報資料部：青、無形文化遺産部：黄、保存科学研究センター：緑、文化遺産国際協力センター：紫）で色分けしている。
- (3) 年度計画との対応一覧への逆引きのため、右上に年度計画の記号を記した。
- (4) また、各プロジェクト報告の掲載頁では、プロジェクトの目的、成果とその公表（論文、報告、発表、刊行物）及び研究組織の各項目を立てて内容をまとめた。なお、研究組織で下線がついている職員はプロジェクトリーダーである。

① 有形・無形の文化財に関する調査研究事業

略番	プロジェクト名	(年度計画の記号)	頁
シ 01	文化財に関する調査研究成果および研究情報の共有に関する総合的研究	2-(1)-①-1)-ア	25
シ 02	日本東洋美術史の資料学的研究	2-(1)-①-1)-イ	26
シ 03	近・現代美術に関する調査研究と資料集成	2-(1)-①-1)-ウ	27
シ 04	美術作品の様式表現・制作技術・素材に関する複合的研究と公開	2-(1)-①-1)-エ	28
ム 01	無形文化財の保存・継承に関する調査研究	2-(1)-②-1)	29
ム 02	無形民俗文化財の保存・活用に関する調査研究	2-(1)-②-2)	30
ム 05	無形文化遺産保護に関する研究交流・情報収集	2-(1)-②-3)	31

② 保存修復に関する調査研究事業

略番	プロジェクト名	(年度計画の記号)	頁
ホ 01	文化財生物劣化の分子生物学的手法による機構解明と環境調和型対策	2-(2)-②-1)	32
ホ 02	文化財の保存環境にかかる調査研究	2-(2)-②-2)	33
ホ 03	文化財の材質・構造・状態調査に関する研究	2-(2)-②-3)	34
ホ 04	屋外文化財の劣化要因と保存対策に関する調査研究	2-(2)-②-4)	35
ホ 05	文化財修復材料と伝統技法に関する調査研究	2-(2)-②-5)	36
ホ 06	多様な文化財の修復技術に関する調査研究	2-(2)-②-9)	37
ホ 07	高松塚古墳・キトラ古墳の恒久的保存に関する調査研究	2-(2)-②-10)	38

③ 国際協力・交流等に関する事業

略番	プロジェクト名	(年度計画の記号)	頁
コ 01	文化遺産保護に関する国際情報の収集・研究・発信	2-(3)-①-1)-ア	39
コ 02	アジア諸国等文化遺産保存修復協力	2-(3)-①-2)-ア-(ア)(イ)	40
コ 03	保存修復技術の国際的応用に関する研究	2-(3)-①-2)-ア-(ア)(イ)	41
コ 04	在外日本古美術品保存修復協力事業	2-(3)-①-4)	42
コ 05	国際研修	2-(3)-①-3)-ア	43

④ 情報収集・成果公開に関する事業

略番	プロジェクト名	(年度計画の記号)	頁
シ 05	文化財情報の分析・活用と公開に関する調査研究	2-(1)-①-1)-ア、 2-(2)-①-1)、2-(4)-②-3)	44
シ 06	専門的アーカイブと総合的レファレンスの拡充	2-(4)-①-2)3)	46
シ 08	令和3年度オープンレクチャー（調査・研究成果の公開）	2-(4)-②-2)	47
ム 03	無形文化遺産に関わる音声・画像・映像資料のデジタル化	2-(1)-②-1)	48
—	プロジェクトの一部として実施した研究集会・講座等		49

⑤ 刊行物に関する事業

略番	プロジェクト名	(年度計画の記号)	頁
シ07	令和元年版『日本美術年鑑』刊行事業・出版事業『美術研究』	2-(4)-②-1)	55
ム04	無形文化遺産部出版関係事業	2-(4)-②-1)	55
ホ07	『保存科学』第61号の出版	2-(4)-②-1)	56
広-	『東京文化財研究所概要』、『TOBUNKENNEWS』		56
-	プロジェクトの一環として刊行された刊行物		57

⑥ 指導助言・研修等に関する事業

略番	プロジェクト名	(年度計画の記号)	頁
ホ08	博物館・美術館等保存担当学芸員研修(上級コース)	2-(5)-①-1)	60
シ-	文化財の収集・保管に関する指導助言	2-(5)-②-1)	60
ム-	無形文化遺産に関する助言	2-(5)-②-1)	61
ホ-	文化財の虫菌害に関する調査・助言	2-(5)-②-1)	61
ホ-	文化財の修復及び整備に関する調査・助言	2-(5)-②-1)	62
ホ-	文化財の材質・構造に関する調査・助言	2-(5)-②-1)	63
ホ-	美術館・博物館等の環境調査と援助・助言	2-(5)-②-1)	63
ホ-	東京藝術大学との間での連携大学院教育の推進	2-(5)-④-1)	64

⑦ その他の事業

略番	プロジェクト名	(年度計画の記号)	頁
-	文化財防災センター事業	2-(6)	65